
一致しない顔

マ王

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

一致しない顔

【Nコード】

N1353L

【作者名】

魔王

【あらすじ】

某所で殺人事件が発生した。

何故か免許証の写真と被害者の顔が一致しない。

その意外な理由とは！？

某所で殺人事件が発生した。ポケットに入っていた免許証によれば、被害者は近くに住むAさんである。しかし……、

「先輩。これはどういう事なんでしょう？」

「この免許証が仏さん本人の物でないか、あるいは整形でもしたのか。まあ前者の可能性が高いわな」

この2人の刑事が話している通り、免許証の写真と被害者の顔が一致しないのだ。

「とりあえず、その免許証の持ち主を調べてみるか」

しゃがみ込んで見ていた2人が立ち上がると同時に無線が入った。

「くそう！ 次から次へと」

無線を聞いた2人はすぐさま別の現場に向かった。どうやらすぐ近くで別の死体が発見されたらしい。

「あっちの仏さんと何か関係がありそうですね」

「ああ、間違いなく関係ありだ。これを見る」

被害者の顔を確認した先輩刑事が、ポケットから免許証を探り当てながら言った。その顔は先程の免許証の顔と一致し、今探り当てた免許証の写真は先程の被害者の顔と一致した。

「つまり、免許証が入れ替わったんですね。でも一体何故？」

「さあな。とりあえず、この2人の関係性から調べるぞ」

「はい！」

意気込む2人だったが、直後の鑑識の言葉によって免許証の謎は一瞬で解明された。

「お二人とも。これを」

鑑識が2人に見せたもの、それはハイネットに隠された被害者の首だった。

「これは……縫い目？」

「なるほど、そう言うことか」

つまり入れ替わっていたのは免許証ではなく、首だったのである。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1353/>

一致しない顔

2010年10月16日02時21分発行